図書室へ行こう

町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447（内線331）

■開館時間　午前９時～午後５時

■休館日　毎週火曜
年末年始

■貸出冊数　１人５冊まで

■貸出期間　15日間

▲防災コーナーをぜひご覧ください

■災害に備える！自分と家族を守る備えを！

日本は世界的にみても災害が多い国です。地震、台風、集中豪雨、土砂崩れなど、大きな災害がたびたび起きています。そこで今月は、もしもの時に役に立つ防災の知識や知恵を得て、備えるための手助けとなる本のコーナーを作り、紹介しています。災害時は、家族構成や居住地の状況で必要なものや避難の方法などが異なります。特に高齢者や乳幼児の防災対策は重要です。「命」を守り、その後の「生活」を守るためにぜひお役立てください。

■0歳児からのおはなし会について

図書室では、毎月第２木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。

絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者のみなさん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

●日時
6月12日（木）午前10時30分～

●会場
おはなしのへや（甲佐町生涯学習センター図書室内）

新着図書紹介

一般書

何のために生まれてきたの？
やなせたかし 著／PHP 研究所

「アンパンマン」「手のひらを太陽に」の生みの親・やなせたかしが、作品誕生の経緯と、戦争体験や下積み時代を乗り越え、くじけずにやってきた元気の理由を語る。波乱の人生をユーモアと好奇心で生き抜いた痛快人生論です。

サクッとわかるビジネス教養 非認知能力
中山芳一 監修／新星出版社

日本に限らず、世界で注目を集める「非認知能力」は、これからの時代を生きるために必要不可欠な「人間力」です。それは一体どのような能力なのか、どうやって伸ばせばいいのかを、イラストとともに分かりやすく紹介しています。

ここまるのリアル色えんぴつ教室
ここまる 著／誠文堂新光社

「リアルすぎる！」と話題の色鉛筆作家・ここまるの絵画メソッドを大公開。果物や花、ビー玉などの初心者向けのモチーフから、人物、猫や犬などの難しいモチーフまで、色鉛筆でまるで写真のように描くテクニックを紹介しています。

児童書

おんぶおばけ
いもとようこ 作・絵／金の星社

峠で、「おんぶしてくれ～」と言うおばけをおんぶしてあげた、ばあちゃん。子守歌もうたってあげると、おばけは眠ってしまいました。起こしたらかわいそうなので、家まで連れ帰ると…。ちょっぴりこわくて優しい、おばけの物語です。

はたらく動物病院
吉田亮人 写真 矢萩多聞文／創元社

点滴を受けるミニチュアシュナウザーのゴエモン君、集中治療室にうずくまる老犬メイプルちゃん…。飼い主の声に耳をすませば、かけがえのない命の物語が聞こえてきます。京都の「上京どうぶつ病院」の１日を写真で紹介しています。

工場大ずかん つくりかたしり隊がいく！
うえたに夫婦 作／偕成社

つくりかたしり隊といっしょに工場見学しよう！えんぴつ、歯ブラシ、10円玉、牛乳、ビー玉、絵本などの身近なものができるまでを、機械のイラストや工場の俯瞰（ふかん）図で紹介。分かりやすいイラストで細かいところまで楽しめます。

community learning center

公民館だより

■お問い合わせ先
町教育委員会公民館事務局
☎096-234-2447（内線321）

町生涯学習センター・ギャラリーモール展示のお知らせ

●町青少年健全育成町民会議活動報告
同会議の令和６年度の活動内容を紹介する展示を行います。
▶期　間　６月16日（月）～７月４日（金）

町公民館主催

公民館自主講座学習発表会が開催されました

▲自主講座学習発表会のステージ発表で行われたキッズダンス

４月19日（土）町生涯学習センター・ホールおよびギャラリーモールで、甲佐町公民館自主講座学習発表会が開催されました。

公民館自主講座の全26講座のうち、ギャラリーモールではパッチワーク、水彩画、書道、ペン字教室、木工教室の５講座の作品展示があり、ホールのステージではダンス、演奏、合唱など10講座の発表がありました。学習発表会に参加された方々は、日頃の練習の成果を十二分に発揮され、観客からは大きな拍手が沸き起こりました。

来場者からは「皆さんの日頃の練習成果が見れてとても良かった」、「キッズダンスがかわいかった」など嬉しい意見をいただきました。

今後も、寄せられた意見をもとに多くの皆さまにより楽しんでいただける発表会にしていきます。

人権 ～心豊かに暮らすために～

人権に関するDVDのご紹介

■人権啓発DVDを貸し出しています

甲佐町人権教育推進協議会では、人権について理解を深めていただくために、人権啓発に関するDVDの貸し出しを行っています。今回は新しく購入した人権啓発作品を紹介します。区・企業・個人などでぜひご覧ください。

●題名『大切なひと』（令和5年作・34分）

《作品紹介》

愛衣は、大学の友人・大哉が投稿サイトにアップする動画をいつも楽しみにしていた。ある日、大哉が投稿した動画がバズったと聞く。しかし、その動画は友人・光星からの助言で作られた、かつての被差別部落を訪れ、過激な編集を施したものだった…。

増え続ける再生回数に喜び、次々に同じような動画をアップする大哉と光星。コメント欄には差別をおある書き込みが連なる。複雑な気持ちで動画を見ていた愛衣は、そこに映っている家に見覚えがあることに気が付いた。

このDVDは、ネット社会における部落差別（同和問題）と人権をテーマに、誰もが一人の人間として尊重される社会の実現を目指して製作された人権啓発ドラマです。

このほかにも、町人権教育推進協議会では、人権啓発に関するDVDを24本貸し出しています。

みなさんも「大切なひと」と一緒にご視聴されてはいかがですか。

職場や家庭内で「人権」について話し合うきっかけとして、ぜひお役立てください。

▲『大切なひと』DVD

●お問い合わせ先
町社会教育課
☎096-234-2447（内線328）